

令和5年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

施設名	大和市南林間児童館
指定管理者	大和市コミュニティセンター南林間会館管理運営委員会
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日

I. 事業報告概要

【業務実施状況】

・児童館施設の承認に関する業務

(単位:人)

児童館名	幼児	小学生	中学生	その他 (高校生 付添父母 等)	合計	1日平均	開館日数 (日)
南林間	90	3,424	1,146	155	4,815	15.8	305

・児童館の事業および管理運営に関する業務

火曜日～金曜日と日曜日正午～午後5時30分まで、土曜日は午前10時～午後5時30分まで(月曜日と12月29日～1月3日の休館日を除く)職員2名の常時配置、児童館としての自主事業の実施および児童の遊びや生活の指導、施設内巡回、消防訓練の実施、施設内の安全確保について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

・自主事業の計画及び実施(主な事業)

月	事業名	開催期間	参加者数
4	新1年生歓迎会	4月上旬	50人
5	母の日のプレゼント	～5/14	4人
	総会(書面開催)	5/21	
6	父の日のプレゼント	～6/18	18人
7	七夕祭り	7/8	35人
	消防訓練	7/19	11人
	安全安心こども映画会	7/27	21人
8	夏休み工作	8/3～	23人
9	工作	9/13～	10人
10	ハロウィンお楽しみ会	10/25	30人
12	おたのしみクリスマス会	12/16	148人
1	シニアの集い	1/21	54人
2	コミュニティ音楽館	2/11	95人
3	みんなの春よこい	3/30	60人
	進級プレゼント	3月下旬	81人

2. 収支決算概要

(単位:円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	2,976,033	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	2,667,899
雑入 (預金利息等)	0	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)	194,387
収入計(①)	2,976,033	支出計(②)	2,862,286

収支決算	113,747
------	---------

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、令和6年2月から3月にかけて利用者アンケートを実施し、令和5年度事業について利用者より意見聴取を行いました。

評価の視点1:施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか
<ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理・運営については、条例等に則り適切に行われています。 ・新型コロナウイルス感染症が令和5年5月から5類感染症に移行してからの運営について、コロナ禍前の運営に戻すことにより、昨年度より多くの児童が放課後の居場所として利用してもらえる結果になったことについて、評価します。 ・子どもたちの意見を聞き、人気の本や漫画を増やしていることは、子どもたちが児童館を継続して利用するだけでなく、児童館の満足度にもつながるため、高く評価します。 ・利用者アンケート「スタッフの対応」について、継続して高い水準を維持している点を評価します。
評価の視点2:施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか
<ul style="list-style-type: none"> ・様々な自主事業を実施し、地域での青少年健全育成に努めています。 ・4月に開催した新一年生歓迎会については、子どもたちが自己紹介カードに名前と似顔絵を描いて、学習室に掲示することにより、児童館全体で新一年生を歓迎していることが新一年生に伝わるように考えられた企画である点を評価します。 ・12月に開催したおたのしみクリスマス会については、昨年度実施したクリスマス会と比較し、参加人数が2倍以上となっています。子どもたちにとって、魅力的な時間となるように考えられた企画である点を評価します。 ・今年度から新たにハロウィンお楽しみ会を実施し、子どもたちにとって有意義な時間となるよう企画した点を評価します。 ・工作は利用者の関心や興味を引きつけ、児童の創作意欲の向上と、児童館を継続的に利用する機会を創出する場となるよう、より充実していくことを期待しています。 ・子どもたちに人気の卓球については、卓球台を2台から3台に戻し、多くの子どもたちが卓球で遊べるようにしたことにより、中学生が昨年度と比べて400人近く増えている点を評価します。
評価の視点3:施設の適切な維持及び管理が図られたか
<ul style="list-style-type: none"> ・日常の清掃が適切に行われているほか、施設を維持するための取り組みが見られます。 ・太陽光発電を取り入れ、エネルギーの使用量削減に取り組んでいる点を評価します。
評価の視点4:施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか
<ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理運営を安定的に行う上で十分な人員配置及び財務状況と判断します。 ・指定管理会計の収支決算は適切に処理されています。